

# 写真報告書

作成日：2012年6月13日

作成者：遠山 勝博

- ・ この報告書で使用した写真は、2012年4月28日から2012年5月16日の間、インドネシア西スマトラ州とリアウ州にまたがるコトパンジャン・ダム湖周辺に点在する村を訪問して収集したものである。
- ・ これらの村は、コトパンジャン・ダムの建設により、水没した村の住民たちを強制移転させるために作られたものである。移転は1992年8月のプロウ・ガダン村から始まり、1996年2月のポンカイ村の移転で完了した。
- ・ 写真を収集した目的は、強制移転直前の旧村の住民たちの生活状態を知るためである。そのため1970年代から移転直前の1990年代前半の時期に絞って写真の提供を要請した。
- ・ 写真の提供を受けたのは、西スマトラ州のタンジュン・バリット村 (A)、タンジュン・パウ村 (B)、リアウ州のタンジュン・アライ村 (C)、コト・トゥオ村 (E)、ポンカイ・バル村 (H)、ポンカイ・イスティコマ村 (J)、タンジュン村 (K)、コト・ムスジッド村 (M)、バトウ・ブルスラット村 (N)の住民たち18人からである  
(注：括弧書きのアルファベットは控訴人番号に対応した村の区分記号)。そして写真は合計330枚になった。
- ・ 報告書は5つのジャンル（1. 住宅・家庭生活・教育、2. 仕事に関して、3. 移転前の村の様子、4. 結婚式や伝統行事、5. 移転地）に分け、それぞれを村の区別なく撮影の年月順に整理した。
- ・ それぞれの写真にはキャプションをつけ、所蔵者名と控訴人については番号を付記した。そして、ジャンルごとに冒頭で簡単なまとめを行った。

# 1.住宅・家庭生活・教育

- ・ 冒頭にこのジャンルの写真を取り上げたのは、今から30年ほど前の旧村で、この地域の人々がどのような生活をしてきたかを示すためである。
- ・ 住居が写っている写真を見ると、タンジュン、パウ村のSaidan kh Marajo (B-5) 氏の新築の家や、タンジュン・バリット村のUjang paduko malin (A-59) 氏の家は土台と壁がレンガやコンクリートで作られており、他の伝統的な高床式の造りの家でも土台や壁はしっかりと作られている。
- ・ また、庭はきれいに手入れされ、室内にはそれぞれの好みに合わせた家具・調度品などが取り揃えられていたことがよくわかる。
- ・ 人々の服装は、この時代のインドネシア都市部の人々と変わらないものであろう。特に目を引くのは村の小学校の写真である。子供たちはきちんと制服を着て学校に通い、学芸会や卒業のお祝いなどでは特に華やかに着飾っている。当時の親たちが子供を大事にし、教育熱心であった様子がうかがえる。
- ・ それぞれの写真からは、家族や親戚、友人や村人間での付き合いを大事にし、豊かな生活を楽しむ当時の人々の暮らしぶりが生き生きと伝わってくる。



1-1 1973年6月タンジュン・アライ村の村長の家の前  
での子どもたち Ali Amran(C-91)氏所蔵



1-2 1979年8月タンジュン・パウ村の小学校の学芸会  
Saidan kh Marajo (B-5)氏所蔵



1-3 1980年3月 自宅の新築祝い  
Saidan kh Marajo (B-5)氏所蔵



1-4 1980年3月 村役場での女性グループの集まりで  
Saidan kh Marajo氏所蔵





1-5 1980年5月 パサールブユ地区のヌルディン氏の  
家の前で娘と友人たち Saidan kh Marajo氏所蔵



1-6 1980年5月 パサールブユ地区のヌルディン氏の  
家の前で娘と友人たち Saidan kh Marajo氏所蔵



1-7 1981年2月 タンジュン・アライ村の村長の家で  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵



1-8 1981年2月タンジュン・アライ村の村長の家で  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵





1-9 1982年11月 自宅前での家族  
Ujang paduko malin(A-59)氏所蔵



1-10 1983年7月 自宅の庭に立つ娘  
Saidan kh Marajo (B-5)氏所蔵



1-11 1983年7月タンジュン・アライ村の学芸会  
Ali Amran(C-91)氏所蔵



1-12 1983年7月 タンジュン・アライ村の学芸会  
Ali Amran(C-91)氏所蔵





1-13 1985年8月 小学校卒業後の送別会  
Saidan kh Marajo氏所蔵



1-14 1986年3月ポンカイ村の村長の家の前で  
SIANUR (J-113) 氏所蔵



1-15 1987年5月 自宅で娘とその友人たちとともに  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



1-16 1987年6月 自宅で妻の家族と会食  
Ujang paduko malin (A-59) 氏所蔵





1-17 1987年6月 自宅の庭に立つ妻の妹  
Ujang paduko malin(A-59)氏所蔵



1-18 1987年6月 自宅前での妻の家族の集合写真  
Ujang paduko malin(A-59)氏所蔵



1-19 1987年9月 タンジュン・パウ村の自宅で  
Nurhaini (B-9)氏所蔵





1-20 1988年3月ポンカイ村の小学校前で  
SIANUR (J-113) 氏所蔵



1-21 1988年4月 タンジュン・アライ村自宅前での子どもたち  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵



1-22 1989年1月 自宅の庭と娘  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



1-23 1989年2月 タンジュン・パウ村パサール・ブユ地区の自宅で  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵





1-24 1991年6月 タンジュン・アライ村の小学校で親戚の親子  
Ali Amran(C-91)氏所蔵



1-25 1991年7月 タンジュン・パウ村小学校の学芸会で  
Saidan kh Marajo (B-5)氏所蔵



1-26 1991年7月 タンジュン・パウ村小学校の学芸会で  
Saidan kh Marajo (B-5)氏所蔵



1-27 1991年7月 マハット川で息子と水浴び  
Ujang paduko malin(A-59) 氏所蔵



1-28 1992年7月 バトウ・ブルスラット村のイスラム学校で  
Jyunaidi (M-54) 氏所蔵



1-29 1992年12月 ワルンの前で遊ぶ孫  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



1-30 1992年12月 孫とともに  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



## 2.仕事に関して

- 大きな木造船が建造されていたことを示すタンジュン・アライ村の70年代の写真からは、川を使った水運が発達していたことがわかる。
- 80年代の写真では、トラックを使った輸送が発達し、道路沿いの食堂が繁盛していた様子が写されている。
- 農業については、ゴム園だけでなく、豊かな川の水を利用した稲作や野菜、果樹の栽培、そして家畜の飼育が盛んであったことがうかがえる。現在の移転地では、水田や放牧場は全く見られなくなっている。
- この地域は、交通の要衝(水運ではマハット川上流部の交易中心地パンカラン・コト・バルに近く、道路では西スマトラ州の州都パダンとリアウ州の州都プカンバルを結ぶ国道の中間地点)に位置しているため商業が発達し、同時に主食の米やその他の商品作物の栽培も盛んに行われていた。それが人々の生活の豊かさを支えていたのであろう。



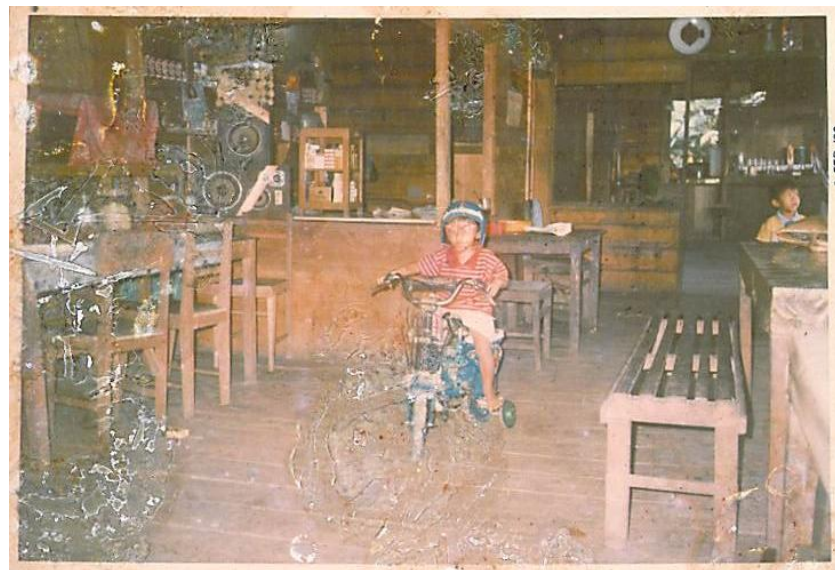
2-1 1974年6月 タンジュン・アライ村で  
Ali Amran(C-91)氏所蔵



2-2 1974年6月 タンジュン・アライ村で  
Ali Amran(C-91)氏所蔵



2-3 1979年8月 経営するワルンで歓談  
Saidan kh Marajo(B-5)氏所蔵

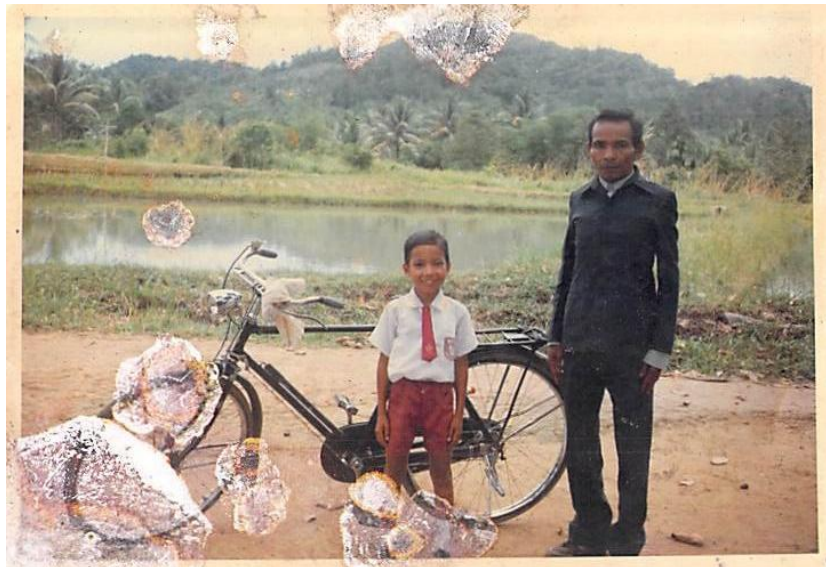


2-4 1980年2月 経営するワルンの様子  
Saidan kh Marajo(B-5)氏所蔵





2-5 1980年4月 ワルンで家族と食事  
Saidan kh Marajo(B-5) 氏所蔵



2-6 1982年11月 自家が所有する水田の前で父とともに  
Ujang paduko malin(A-59) 氏所蔵



2-7 1983年9月 唐辛子畑で Ali Amran(C-91) 氏所蔵



2-8 1985年4月 経営するワルンの前にトラックが駐車  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵





2-9 1987年5月 経営するワルンの前で娘たちを撮影  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



2-10 1987年5月 経営するワルンの前の様子  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



2-11 1988年3月 自家の水田前で Sianur (J-113) 氏所蔵



2-12 1988年6月 経営するワルンでのミシン作業  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵





2-13 1989年5月 牛の放牧地の前で  
Sianur (J-113) 氏所蔵



2-14 1989年9月 オレンジの畑の前で  
Ujang paduko malin (A-59) 氏所蔵



2-15 1991年1月 経営するワルンで娘を撮影  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



2-16 1991年10月 タンジュン村バリック・タンジュン地区のゴム樹  
Yunus氏所蔵



2-17 1991年10月 バリック・タンジュン地区の水牛の放牧地  
Yunus氏所蔵



2-18 1991年12月 自家の水田の前で Sianur (J-113) 氏所蔵



2-19 1993年7月 バリック・タンジュン地区の水田  
Yunus氏所蔵



# 3. 移転前の村の様子

- 1970年代の写真では、水運の発達と、道路、役場やモスクなどの公共施設の整備がきちんと行われていたことが分かる。
- 1980年代以降の写真では、そして、野外でのピクニックや釣り、バレーボールやサッカーなどの娯楽やスポーツが盛んに行われていたことがうかがえる。
- また、1980年代からバイクが普及し始めていることがうかがえる。服装もインドネシア都市部と変わらない。これらの事実は、当時、村人たちの経済的に十分豊かであったことを示している。
- 提供された写真の中で、川を背景としたものは69枚(約20%)である。ほとんどの村はカンパル川(リアウ州)とマハット川(西スマトラ州)沿いに立地していた。仕事や飲料、水浴、洗濯などでの利用のみならず、川はこの地域の人々にとって、人生の一部であったのだろう。



3-1 1971年9月 川を渡るバトゥ・ブルスラットの村人たち  
Rasad(N-102)氏所蔵



3-2 1974年4月 ポンカイ村のモスクの前で  
Darwin(J-168)氏所蔵



3-3 1974年6月 タンジュン・アライ村を行き交う船  
Ali Amran(C-91)氏所蔵

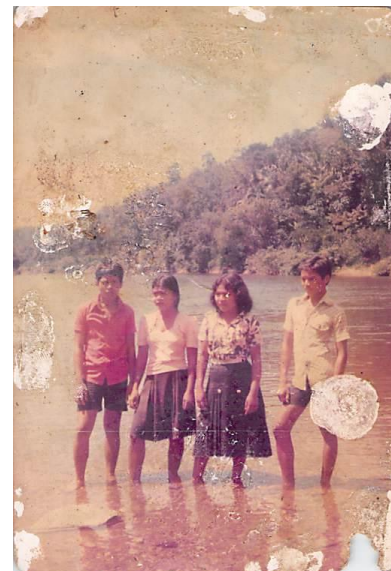


3-4 1978年4月 旧国道に立つ小学校の先生と娘たち  
Saidan kh Marajo(B-5)氏所蔵

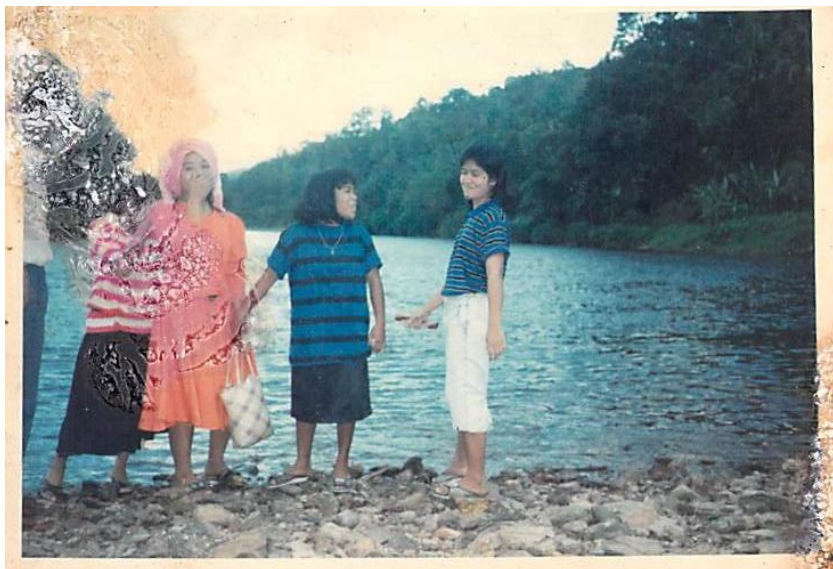




3-5 1978年10月 村長のオフィスの前で家族と  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



3-6 1979年3月 マハット川で娘とその友達  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



3-7 1979年3月 マハット川を背景に娘と友達  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



3-8 1980年3月 マハット川で娘を撮影  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵





3-9 1981年7月 ポンカイ村の道路で  
Sianur (J-113) 氏所蔵



3-10 1982年5月 マハット川で娘とその友達  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



3-11 1982年6月 旧国道で  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵

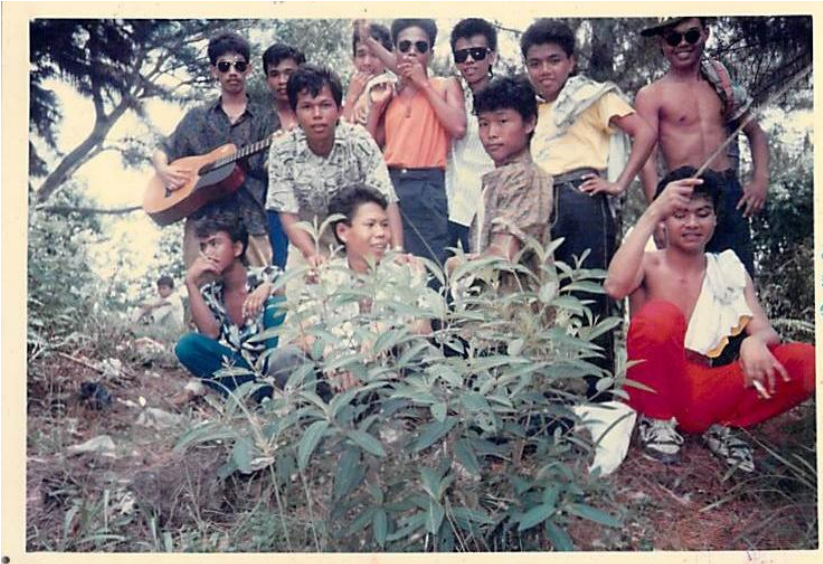




3-12 1983年3月 村のモスク前で M. Rasad (N-102) 氏所蔵



3-13 1983年3月 ポンカイ村のモスクの前で  
Sianur (J-113) 氏所蔵



3-14 1983年11月 家族で魚釣り  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵



3-15 1983年12月 カンパル川での家族  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵





3-16 1984年4月 カンパル川で家族と  
Rasad (N-102) 氏所蔵



3-17 1984年4月 パサール・ブユ地区で友人たちと  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵



3-18 1985年1月 タンジュン・パウ村の高台からマハット川を望む  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



3-19 1985年3月 屋外での食事 Ali Amran氏 (C-91) 所蔵





3-20 1985年8月 コト・トゥオ村のカンパル川で友人たちと  
ABDUL KARIM (E-1) 氏所蔵



3-21 1986年2月 タンジュン・バリット村の小川で水浴びする家族  
Ujang paduko malin (A-59) 氏所蔵



3-22 1986年5月 村のパサールで Rasad (N-102) 氏所蔵



3-23 1986年6月 村のモスクの前で Abban (C-181) 氏所蔵





3-24 1987年2月 コト・トゥオ村のモスクの前で  
Abdul Karim(E-1)氏所蔵



3-25 1987年4月 バツウ・ブルラット村ブック・アゲン地区  
のモスクの前で M. Rasad(N-102)氏所蔵



3-26 1987年4月 カンパル川のほとりに立つ家族  
Rasad(N-102)氏所蔵



3-27 1987年4月 タンジュン・アライ村のグラモ川（カンパル川の支流）  
Ali Amran(C-91)氏所蔵





3-28 1987年5月 友人とタンジュン・パウ村のマハット川で  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



3-29 1987年6月 タンジュン・パウ村小学校のグラウンドで  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵



3-30 1987年6月 タンジュン・パウ村プロウ・パンジャン地区で  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵

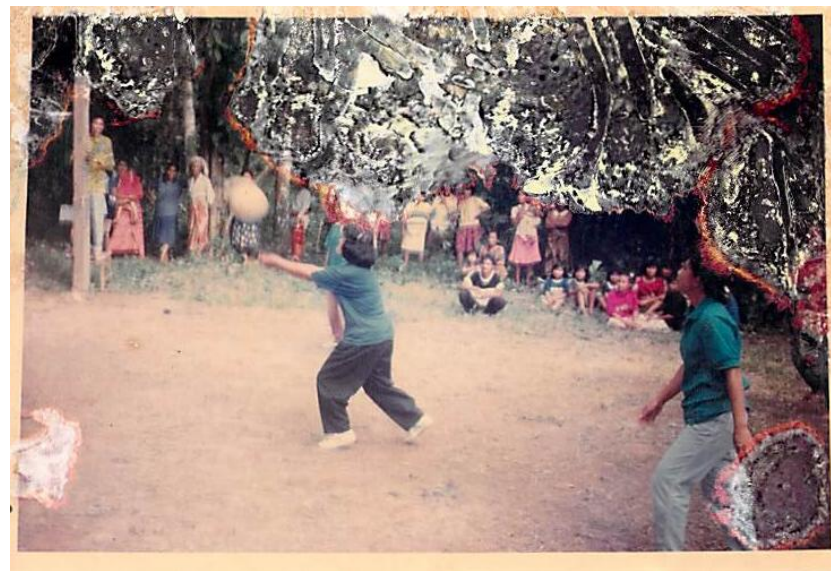


3-31 1987年7月 ポンカイ村のフットボールコートで  
Sianur (J-113) 氏所蔵

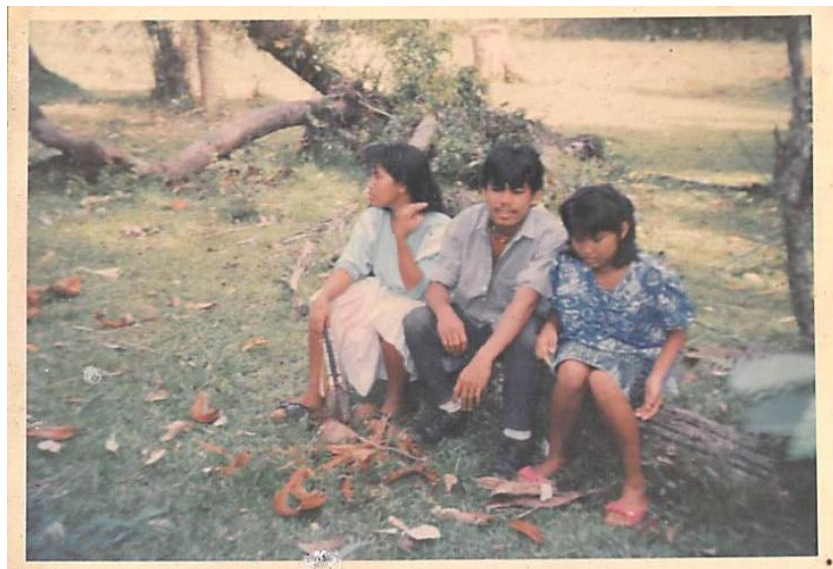




3-32 1987年9月 プロウ・パンジャン地区で  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵



3-33 1987年10月 プロウ・パンジャン地区でバレーボール  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵

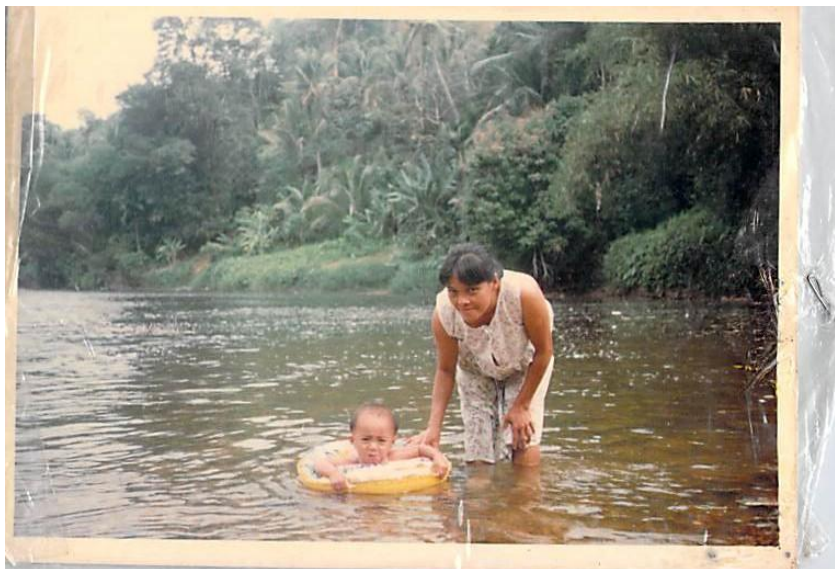


3-34 1989年8月 タンジュン・パウ村のサッカーコートで  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



3-35 1989年9月 パサール・ブユ地区からプロウ・パンジャン地区へ  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵





3-36 1989年10月 パサール・ブユ地区のマハット川で  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵



3-37 1989年10月 ポンカイ村で  
Sianur (J-113) 氏所蔵

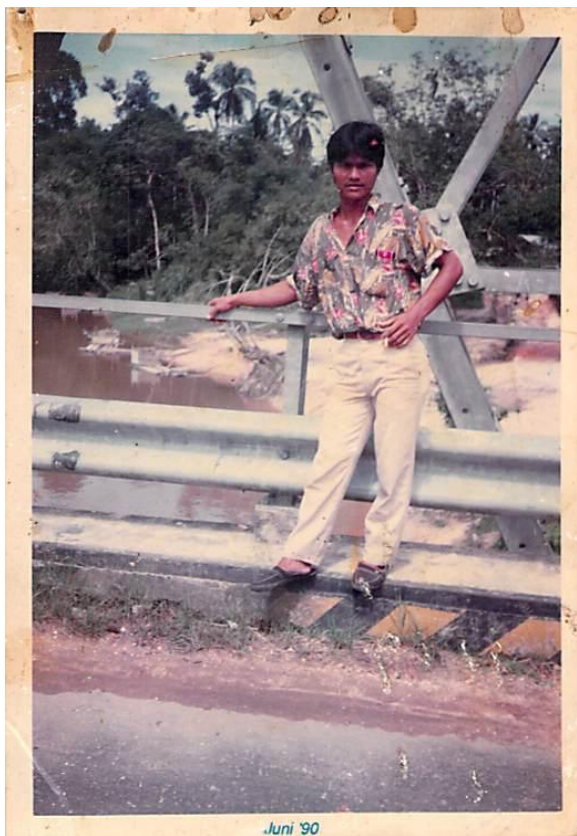


3-38 1989年12月 ムアラ・タクス村の船着き場で  
Herman (k-9) 氏所蔵



3-39 1990年6月 タンジュン・パウ村のマハット川で水遊び  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵





3-40 1990年6月 ポンカイ村のカンパル川を渡る橋の上で  
Sianur (J-113) 氏所蔵



3-41 1991年1月 マハット川で娘と友達  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



3-42 1991年2月 タンジュン・バリット村でシラットを演じる  
Ujang paduko malin (A-59) 氏所蔵





3-43 1991年3月妹とマハット川で  
Nurhaini (B-9) 氏所蔵



3-44 1992年3月 カンパル川 で友人と  
Jyunaidi (M-54) 氏所蔵

## 4. 結婚式や伝統行事

- これは、お祝いの写真を集めたものである。人々はミナンカバウの伝統行事やイスラム教の年中行事などに合わせて服装や料理を整え、家族や親族単位から、村ぐるみで華やかな祝祭儀式を行っている。
- 目を引くのは服装である。70年代から80年代のはじめでも、人々は伝統的な衣装と洋服などを使い分けている。これは経済的な余裕がなければ、できないことであろう。
- もう一つの特徴は、祝祭行事が川と密接につながっていることである。ポンカイ村のSianur氏所蔵の写真を見ると、結婚式で新郎(ミナンカバウでは婿入り)は船でカンパル川を渡って新婦の村に入っていることが記録されている。
- また、タンジュン・アライ村のAbban氏所蔵の写真では、すべての村で行われていたボートレースが、まさに村人総ぐるみのお祭りであったことを示している。
- 移転後にこのような行事は行われていない。川が失われることによって、この地域の人々の伝統・文化そのものが失われることになったのである。





4-1 1977年9月 レバラン（断食明け新年）のお祝い  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



4-2 1979年5月 親族の結婚式の記念写真  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



4-3 1980年9月 セティア・タウンのお祝い  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵



4-4 1980年9月 セティア・タウンのお祝い  
Ali Amran (C-91) 氏所蔵





4-5 1983年7月 カンパル川を渡って新婦の村へ  
Sianur (J-113) 氏所蔵



4-6 1983年7月 船を降り結婚式場へ向かう新郎  
Sianur (J-113) 氏所蔵



4-7 1983年7月 盛大なポンカイ村での従兄弟の結婚式  
Sianur (J-113) 氏所蔵



4-8 1983年7月 結婚式のアトラクション  
Sianur (J-113) 氏所蔵





4-9 1986年9月 Hari raya korbanの祭日 Sianur (J-113) 氏所蔵



4-10 1987年9月 誕生の祝い Sianur (J-113) 氏所蔵



4-11 1987年12月 家族でのお祝い  
Ujang paduko malin(A-59) 氏所蔵



4-12 1988年6月 経営するワルンでパーティ  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵





4-13 1988年6月 ポンカイ村で姉の子供の結婚式  
Mairizon (H-21) 氏所蔵



4-14 1990年7月 ポンカイ村アダットの伝統儀式  
Sianur (J-113) 氏所蔵



4-15 1991年8月 タンジュン・パウ村のイスラム新年パーティで  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



4-16 1991年8月 タンジュン・パウ村のイスラム新年パーティで  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵





4-17 1991年12月 バトゥ・ブルスラット村の自宅で娘の結婚式  
Rasad (N-102) 氏所蔵



4-18 1992年4月 友人の結婚式での記念撮影  
Yulismawati (B-301) 氏所蔵



4-19 1992年9月 自宅で娘の結婚式 (西洋風の衣装で)  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵



4-20 1992年9月 娘の結婚式でのバンド演奏  
Saidan kh Marajo (B-5) 氏所蔵

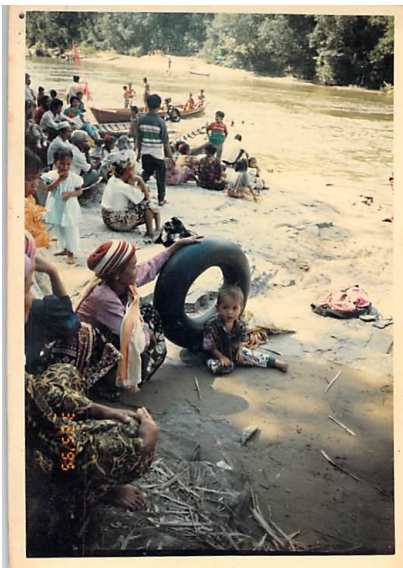




4-21 1995年3月 カンパル川のボートレース  
Abban (C-181) 氏所蔵



4-22 1995年3月 カンパル川のボートレース  
Abban (C-181) 氏所蔵



4-23 1995年3月 カンパル川のボートレースに集まった人々  
Abban (C-181) 氏所蔵



4-24 1995年3月 カンパル川のボートレースに集まった人々  
Abban (C-181) 氏所蔵



# 5. 移転地

- 今までの写真と比較すれば、移転地のひどさが明らかになる。
- Yulismawati氏の写真には、ジャングルを切り開いた新タンジュン・パウ村周辺を見て回る人々が写っている。そこにはまだ太い木々をなぎ倒して作られた「道路」しかない。また、「道路」の起伏から、移転地が川から遠く離れた山の中であったことが分かる。彼らはどのような思いでこの道を歩いたのであろうか。
- Ujung氏が提供してくれた写真には、焼き払った土地に粗末な住居が点在する新タンジュン・バリット村で、井戸の前に立ちすくむ家族が写っている。
- Abdul Karim氏提供の写真も、荒涼とした新コト・トゥオ村の雰囲気을伝えている。これらの写真が、強制移転の全てを物語っていると言っても過言ではないだろう。





5-1 1993年8月 新タンジュン・バリット村で妻の家族とともに  
Ujang paduko malin(A-59)氏所蔵



5-2 1993年9月 新タンジュン・パウ村周辺の状況  
Yulismawati (B-301)氏所蔵



5-3 1993年9月 新タンジュン・パウ村周辺の状況  
Yulismawati (B-301)氏所蔵



5-4 1994年4月 自宅の前に立つ母と新コト・トゥオ村の様子  
Abdul Karim(E-1)氏所蔵